



ニュースレター

発行日 2007. 9. 19.

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

Vol. 49

朝晩はずいぶん涼しくなりました。皆様お変わりありませんか？遊学舎の周りもトンボが乱舞し、稲も頭を垂れ、すっかり秋の気配です。さて、ここ一カ月のあきたパートナーシップの活動の一端やこれからの予定をお知らせします。どうぞお出かけください。

NPO まつりがはじまりました

これは9月と10月の2ヶ月間、県内のNPO/ボランティア活動に多くの方に参加していただき、以降、連携・協力が進むことを目的として行うもので、今年は2回目になります。今回は46団体の参加があり、8月25日にはオープニングのイベントが行われました。



NPO・ボランティア基礎講座

まだ残暑の厳しい9月4日、研修室で注意事項を確認の後、3名の車いすの方と11名のボランティアの方が一つ森公園に出かけました。これは自然の中で車いすの方や視覚障害の方への介助の仕方を学ぶものです。講師の杓沢周弘氏（秋田県自然観察連絡協議会所属）のアドバイスを受けながら、段差や階段での対処法を学んだり、自然の草木や花、実の説明を受けました。車いすの方からは「久しぶりに緑の中を散策できてよかった」、介助の方からは「初めての体験にいろいろ学んだ」「車いす介助には男性がいると助かる」などの感想をいただきました。



こちらはこれから行われる予定のいくつかをお知らせします。どうぞ、お一人でも、お仲間とでもお出かけください。

患者塾

10月7日(日)の患者塾は今年度3回目です。テーマは「自分の死をどう迎えるか!」です。お話は寺田内科医院院長の寺田俊夫先生です。時間は13:30~16:00、遊学舎昭和館の1階です。グループでの自由な討議の時間もあります。

県議会議員へのロビー活動

遊学舎の利用者の間でも冷房を望む声が強く、それらの声や夏の気温のデータに基づき、丸野内理事長が、クーラー設置の必要性を県議会福祉環境委員会委員に説明をしました。まずは、現状を分かっていたいただきたいという思いは伝わったようです。

遊学舎まつり

遊学舎を利用する方たちで作る遊学舎まつり実行委員会主催のおまつりです。合奏や合唱などの発表、ニットクラブのファッションショー、絵・手芸・木工の展示、囲碁や患者塾など、見るだけでなく参加型のイベントもあり、とても楽しいです。10月6日(土)、7日(日)両日とも10:00~16:00、お出かけください。



昨年度の多目的工房の様子です



昨年度の活動発表の様子です

セミナー「伝えるコツを身につけよう」

このセミナーの副題は「NPOのためのスキルアップセミナー」です。NPOが会報やチラシ、ポスターやWEBサイトを作るときのアドバイスなどを、(株)電通の角田誠氏が講演します。あらかじめチラシなどを送っておいてコメントを貰うこともできます。これは広報力向上委員会(日本NPOセンター)主催のものを、あきたパートナーシップが実施するものです。日時は10月13日(土)10:00~17:30、遊学舎会議棟、会員は参加費無料です。活動をパワーアップさせるために受講してみませんか?まずはお電話(018-829-5805)でお問い合わせください。